

2018（平成30）年度 学校法人池坊学園 決算概要

■資金収支計算書

収入の部合計	1, 347, 222千円
当年度収入合計	654, 507千円 ①
前年度繰越支払資金	692, 715千円
支出の部合計	1, 347, 222千円
当年度支出合計	697, 119千円 ②
次年度繰越支払資金	650, 103千円

当年度の繰越額は、前年度より42, 612千円（②－①）減少して資金支出超過となった。なお、借入金返済および利息を除くと、1, 274千円の収入増となる。

○資金収支計算書＜収入の部＞

当年度収入合計（前年度繰越支払資金を除く）

予算 646, 619千円

決算 654, 507千円 予算に比し7, 888千円の収入増

<予算に比して増加の主な内訳>

*補助金収入 国庫補助金収入 5, 786千円

→学生数増等により経常費補助金が予算より増額

*雑収入 施設利用料収入 556千円

雑収入 683千円

→こころホールなどの施設貸出が予算より増額

*前受金収入 学生納付金関係等 1, 946千円

→ほぼ補正予算推移の人数であったが、学費納入（分納・一括）の割合にて予算より一括納入が多かったため増額

○資金収支計算書＜支出の部＞

予算 713, 924千円

決算 697, 119千円 予算に比し16, 805千円の支出減

<予算に比して増加の主な内訳>

*教育研究経費支出

修繕費支出 1, 138千円

→空調設備の劣化により修繕が必要となったため増加

<予算に比して減少の主な内訳>

*人件費支出 2, 377千円

*教育研究経費支出 6, 258千円

*管理経費 1, 839千円

*予備費未使用 10, 000千円

■活動区分資金収支計算書

教育活動資金収支	収入の部	649,979千円
	支出の部	628,181千円
	調整勘定等	△4,998千円
(※)教育活動資金収支差額		16,800千円①
施設整備等資金収支	収入の部	0千円
	支出の部	14,445千円
	調整勘定等	△151千円
施設整備等資金収支差額		△14,597千円②
その他活動資金収支	収入の部	5,641千円
	支出の部	50,456千円
	調整勘定等	0千円
その他活動資金収支差額		△44,815千円③
支払資金の増減額		△42,612千円 (①+②+③)
前年度繰越支払資金		692,715千円
翌年度繰越支払資金		650,103千円

(※)「経営判断指標に基づく経営状態の区分」で重要となる教育活動資金収支差額は16,800千円となった。

3ヵ年のうち黒字が2年続くことでイエローゾーンであるC2段階からの脱却となるため、2018年度決算における黒字化は大きな一歩となった。

■事業活動収支計算書

○事業活動収支差額

教育活動収支	収入の部	667,800千円
	支出の部	737,234千円
教育活動収支差額		△69,433千円
教育活動外収支	収入の部	68千円
	支出の部	1,030千円
教育活動外収支差額		△962千円
特別収支	収入の部	133千円
	支出の部	1,743千円
特別収支差額		△1,610千円
基本金組入額		△6,613千円
当年度収支差額		△78,619千円

※教育活動収支 支出の部 のうち、減価償却費は109,966千円である。

○収支差額

予算	△ 110,649千円
決算	△ 78,619千円
差額	△ 32,030千円

予算より22,030千円赤字が減少した。
要因として、資金収支でも述べたように収入の部に5,022千円が増加したこと、支出の部にて8,733千円が予算より減少したことが大きい。
また予備費10,000千円が未使用であったことも要因の一つである。

■貸借対照表

○資産の部

前年度末	6,434,812千円
本年度末	6,294,852千円
差引 減少額	139,960千円
固定資産の減少	97,502千円
流動資産の減少	42,457千円

※固定資産の減少は、本年度減価償却に伴う減少が大きく、流動資産の減少は、現金預金の減少が主な要因である。

○負債の部

前年度末	574,353千円
本年度末	642,308千円
差引 減少額	67,954千円

※負債の減少は長期借入金および退職給与引当金の減少が主な要因である。

○基本金の部、事業活動収支差額の部

第1号基本金は6,613千円の基本金組み入れにより9,501,340千円となった。

翌年度繰越収支差額は78,618千円増加して△3,830,841千円となった。

【第1号基本金とは】

学校法人が設立当初に取得した固定資産で教育の用に供されるもの又は新たな学校の設置若しくは既設の学校の規模の拡大若しくは教育の充実向上のために取得した固定資産の価額。

【第4号基本金とは】

恒常的に保持すべき資金。(おおよそひと月分の運転資金に相当する額)

以上